

Cisco IP Phone 8800 シリーズ マルチプラットフォーム フォン ファームウェア

目次

製品概要	3
ハードウェアを手頃な価格で購入する方法	3
サポートされる機能	3
プラットフォームサポート	6
ライセンス	6
製品仕様	7
発注情報	8
保証に関する情報	10
シスコの環境維持への取り組み	11
Cisco Capital	11
次のアクション	11

Cisco® IP Phone 8800 シリーズ マルチプラットフォーム フォン ファームウェアは、組織の個人間のコミュニケーションを向上させると同時に、承認されたサービスとしてのユニファイド コミュニケーション (UCaaS) プラットフォーム上の運用コストを削減することを目的に設計された、高度な音声およびビデオ コミュニケーション ポートフォリオです。

製品概要

エンドカスタマーにサードパーティ プラットフォーム上で音声およびビデオサービスを提供しているパートナー向けに、シスコはこれらのプラットフォームをサポートする、Cisco® IP Phone 8800 シリーズで実行される専用のファームウェアロードを提供します。このファームウェアで利用できる機能群は、Cisco Call Control システム用に設計および構築されたファームウェアの機能と同じではありませんが、多くの類似点があります。明確にするため、このデータシートでは、これらのマルチプラットフォーム フォン ファームウェアのロードで提供される機能のみに焦点を当てています。ハードウェア対応機能の一覧については、[Cisco IP Phone 8800 シリーズ](#)製品情報に記載されている電話機のデータシートを参照してください。

ハードウェアを手頃な価格で購入する方法

Cisco Webex Hardware as a Service は、シンプルで拡張性のある柔軟な支払い方法でハードウェアを購入する新しい方法を提供します。IP フォンと Webex デバイスの最新モデルを入手してコラボレーションを強化し、将来のワークスペースを構築することができます。シスコのユニファイド クラウド プラットフォームのすべての機能に対応する準備はできていますか。[Webex Hardware as a Service と使用可能なデバイスの詳細についてはこちらをご覧ください。](#)

Webex Hardware as a Service データシートにアクセスするには、[ここをクリック](#)してください。

サポートされる機能

表 1 に、マルチプラットフォーム フォン ファームウェアでサポートされる機能を示します。サポートに必要なファームウェアの最小バージョンなど、これらの機能の詳細については、リリースノートを参照してください。

表 1. MPP ファームウェアバージョン 11.3.1 でサポートされる機能

機能	詳細
音声	<ul style="list-style-type: none">• コーデック : G.711 (A-law および μ-law) 、 G.722.2、 G.722、 G.729ab、 ILBC、 iSAC、 Opus、 低帯域 Opus• DTMF : インバンド、アウトオブバンド (RFC 2833) 、 および SIP INFO• アーリーメディアと前提条件• MOS スコアレポート (Telchemy)• 8800 シリーズを Cisco 500 シリーズ ヘッドセットと併用すると、優れたノイズ遮断機能を発揮
ヘッドセット	<ul style="list-style-type: none">• アナログ ヘッドセット ジャックは、8800 シリーズ モデル (Cisco IP 会議用電話 8832 を除く) 向けの広帯域対応 RJ-9 音声ポート• 8851、8861、8865 には、ヘッドセットをサポートする USB ポートも搭載• シスコのヘッドセット製品の詳細については、https://www.cisco.com/c/ja_jp/products/collaboration-endpoints/headset-500-series/index.html を参照

機能	詳細
ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> ● H.264 HD 720p ビデオカメラ、WVGA ディスプレイ ● ピクチャインピクチャ (PiP) ● カメラの露出制御 ● 帯域幅制御
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ● グローバル ディスカバリ サービス ● MAC アドレス (IEEE 802.3) ● SIP プロトコルのサポート (RFC 3261 およびコンパニオン RFC) ● XSI サービスの HTTPS サポート ● IPv4 (RFC 791) ● IPv6 (RFC 2460) : システムの相互運用性テストが必要 ● DNS : A レコード (RFC 1706) 、SRV レコード (RFC 2782) ● Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) (RFC 2131) ● ピアファームウェア共有 ● Simple Network Time Protocol (SNTP) (RFC 2030) ● Name Authority Pointer (NAPTR) ● ネットワークアドレス変換 (NAT) トランスバーサル、STUN ● UDP/TCP ● Link Layer Discovery Protocol (LLDP) ● Cisco Discovery Protocol (CDP) ● TR.69 プロビジョニング : システムの相互運用性テストが必要 ● 音声およびビデオのプライオリティ設定 ● ゼロタッチプロビジョニング
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ● 802.1x 認証 ● 設定可能な暗号 ● EDOS 証明書のアップロードと暗号化ハッシュの選択 ● SRTP によるメディアの暗号化 ● Transport Layer Security (TLS) ● 暗号化されたコンフィギュレーション ファイル ● FIPS 140-2 ● ダイジェスト認証 ● パスワードログイン ● HTTPS セキュアなプロビジョニング ● 必須/オプションのセキュアコール ● ステートフル ファイアウォール
アプリケーション	<ul style="list-style-type: none"> ● BroadWorks Anywhere ● BroadWorks のエグゼクティブとアシスタント ● Broadsoft グローバル ディスカバリ サービス (GDS) ● BroadWorks XSI 通話ログ表示 ● BroadWorks XSI 発信者 ID ブロック ● ローカルおよびリモートで開始されるシスコの問題レポートツール (PRT) ● Cisco XML Services Interface (XSI) ● マルチキャストページング ● リモート SDK ● UC-One プレゼンス ● 音声フィードバックのアクセシビリティ

機能	詳細
コール制御および音声の機能	<ul style="list-style-type: none"> • 話中ランプフィールド (BLF) ¹ • 話中の場合にリダイヤル • コールブロッキング：名前非表示および選択 • 電話会議：ホステッド (N 者) ¹ • 電話会議：ローカル 3 社会議 • コール転送：無条件、無応答、話中 • コール保留 • コールピックアップ：選択とグループ ¹ • コールパークとパーク解除 ¹ • コール転送：在席またはブラインド • コールウェイティング • 発信者 ID 名と番号およびアウトバウンド発信者 ID ブロック • 着信コールの発信者 ID マッピング • 1 回線あたりの桁間タイマーでの設定可能なダイヤル/ナンバリングプランサポート • 設定可能な補足サービスのソフトキー • 発信者番号と着信者番号に基づいた着信音の鳴り分け • 応答不可 • 緊急コールサポート ¹ • エクステンションモビリティ/ホットデスクング ¹ • グループページング ¹ • ホテリング ¹ • インターコム ¹ • 音声パス (ヘッドセット、ハンドセット、またはスピーカー) ごとの個別の音量設定 • マルチキャストページング • 保留音 ¹ • アウトバウンド発信者 ID ブロック • プログラム可能な回線キー (PLK) : 1 つ目の回線キーにプライマリ回線を割り当てる以外に、他のキーをユーザカスタマイズ可能、またはシステム管理者カスタマイズ可能 PLK として設定可能 • ビジュアルボイスメッセージ待機インジケータ (VMWI) • 共有/ブリッジラインアピランス ¹ • 補足サービス機能のアクティベーションコード
ディレクトリ	<ul style="list-style-type: none"> • ローカル電話帳 • XML/LDAP リモートディレクトリ • Broadsoft ディレクトリ • インテリジェント検索 • 通話履歴 • すべてのディレクトリ内のアドレス逆引き参照 • Intelligent Proximity (モバイルデバイスの連絡先の同期) • 複数のディレクトリ、Broadsoft、LDAP、個人、Bluetooth 同期での連絡先検索 • LDAP over TLS

¹ この機能には、SIP クライアント管理サーバによるサポートが必要です。

機能	詳細
管理	<ul style="list-style-type: none"> 設定：ブラウザ、電話、自動プロビジョニング 大規模導入のための TFTP、HTTP、HTTPS による自動プロビジョニング プレーンな HTTP 転送で暗号化される HTTP データ パケットキャプチャ、エラーレポートツール (PRT) および PRT のアップロード PRT データのリモート生成とアップロード プロビジョニングサーバへの設定レポート

プラットフォームサポート

表 2 に、マルチプラットフォーム フォン ファームウェアでサポートされるプラットフォームを示します。

表 2. サポートされるプラットフォーム

サポートされるプラットフォーム	認定
Asterisk	相互運用性テスト：リリース (1.8 以上)
Broadcloud	相互運用性テストおよび認定
Broadsoft Broadworks	相互運用性テストおよび認定：リリース 19sp1、20sp1、21sp1、22sp1
Centile	相互運用性テストおよび認定：リリース Istra SP 9.2
Metaswitch	相互運用性テストおよび認定：リリース 9.3

ライセンス

すべての Cisco IP Phone 8800 シリーズは、シスコ エンド ユーザ ライセンス契約 (https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/cloud-and-software/end_user_license_agreement.html) の対象になっています。

または、ショートカット (<https://www.cisco.com/go/eula>) を使用します。

製品仕様

表 3 に、マルチプラットフォーム フォン ファームウェアの仕様を示します。ハードウェア仕様の詳細については、Cisco IP Phone 8800 シリーズのデータシート

(https://www.cisco.com/c/ja_ip/products/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/datasheet-listing.html) を参照してください。

表 3. 仕様

機能	詳細
製品のサポート	SIP : 全モデル
フル DN 回線のサポート	8811 : 10 回線 (SIP 登録) 8832 : 1 回線 (SIP 登録) 8841 : 10 回線 (SIP 登録) 8845 : 10 回線 (SIP 登録) 8851 : 10 回線 (SIP 登録) 8861 : 10 回線 (SIP 登録) 8865 : 10 回線 (SIP 登録)
言語サポート	<ul style="list-style-type: none">• ブルガリア語• カタロニア語• 中国語 (簡体字)• 中国語 (繁体字、香港)• クロアチア語• チェコ語• デンマーク語• オランダ語• 英語 (米国)• 英語 (英国)• フィンランド語• フランス語 (フランス)• ドイツ語• ギリシャ語• ハンガリー語• イタリア語• 日本語• 韓国語• ノルウェー語• ポーランド語• ポルトガル語 (ポルトガル)• スペイン語 (スペイン)• スロバキア語• スウェーデン語• スロベニア語• トルコ語

発注情報

表 4 に、マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属 8800 シリーズ電話機の発注に関する情報を示します。

表 4. 発注情報

製品番号	製品説明
CP-8811-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8811
CP-8832-3PCC-K9=	<p>マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP 会議用電話 8832。この製品 SKU には電源アクセサリが付属していません。8832 の筐体の USB-C ポートに電源とイーサネットの両方を接続するためにはこのアクセサリが必要です。この SKU は、新規設置ではなく、交換用ハードウェアのみに使用する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じギフトボックスに Power Over Ethernet コネクタまたは壁面電源コネクタが付属している、新規設置向けのこの製品を発注する場合は、CP-8832-3PCC-K9 を使用し、[オプションの選択 (Select Options)] をクリックして目的のコネクタを選択します。 <p>各国の SKU とアクセサリの全リストについては、表 6 および 7 を参照してください。</p>
CP-8841-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8841
CP-8845-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Video Phone 8845
CP-8851-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8851
CP-8861-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8861
CP-8865-3PCC-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Video Phone 8865
CP-BEKEM-3PCC=	マルチプラットフォーム フォン向け Cisco IP キー拡張モジュール (暦年 2020 年に廃止予定)
CP-8800-A-KEM-3PC=	8851 および 8861 音声 MPP フォンで使用する Cisco IP キー拡張モジュール、MPP ファームウェアバージョン 11.2.3 以降が必要
CP-8800-V-KEM-3PC	8865 ビデオ MPP フォンで使用する Cisco IP キー拡張モジュール、MPP ファームウェアバージョン 11.2.3 以降が必要
電源キューブと電源コード付きの電話機を含むギフトボックスの製品番号 :	
注 :	
<ul style="list-style-type: none"> 米国およびカナダでのみ注文できます。 	
CP-8811-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8811、電源キューブと電源コード付き (北米向け)
CP-8841-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8841、電源キューブと電源コード付き (北米向け)
CP-8845-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Video Phone 8845、電源キューブと電源コード付き (北米向け) (2018 年 8 月以降発売)
CP-8851-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8851、電源キューブと電源コード付き (北米向け)

製品番号	製品説明
CP-8861-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8861、電源キューブと電源コード付き（北米向け）
CP-8865-3PW-NA-K9=	マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Video Phone 8865、電源キューブと電源コード付き（北米向け）（2018年8月以降発売）

表 5. マルチプラットフォーム フォン ファームウェア付属の Cisco IP Phone 8832 シリーズ SKU

製品番号	説明
CP-8832-3PC-EU-K9	ヨーロッパ、英国、オーストラリア向けの Cisco 8832、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。 <ul style="list-style-type: none"> 非 PoE イーサネットオプションを選択する場合は、最初に地域向け電源クリップ付き電源を選択し、（左側の）[設定サマリー（Configuration Summary）] で選択したクリップをクリックして、必要な非 PoE イーサネットインジェクタを選択します。
CP-8832-3PC-EU-K9=	ヨーロッパ、英国、オーストラリア向け Cisco 8832、チャコールグレー、スベア。この SKU には電源オプションが付属していないため、新規設置ではなく、交換用ハードウェアのみに使用する必要があります。
CP-8832-3PC-J-K9	日本向け Cisco 8832、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。
CP-8832-3PC-J-K9=	日本向け Cisco 8832、チャコールグレー、スベア。この SKU には電源オプションが付属していないため、新規設置ではなく、交換用ハードウェアのみに使用する必要があります。
CP-8832-3PC-LA-K9	ラテンアメリカ向け Cisco 8832、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。 <ul style="list-style-type: none"> 非 PoE イーサネットオプションを選択する場合は、最初に地域向け電源クリップ付き電源を選択し、（左側の）[設定サマリー（Configuration Summary）] で選択したクリップをクリックして、必要な非 PoE イーサネットインジェクタを選択します。
CP-8832-3PC-LA-K9=	ラテンアメリカ向け Cisco 8832、チャコールグレー、スベア。この SKU には電源オプションが付属していないため、新規設置ではなく、交換用ハードウェアのみに使用する必要があります。
CP-8832-3PC-NR-K9	全世界向け Cisco 8832、DECT 無線なし、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。 <ul style="list-style-type: none"> 非 PoE イーサネットオプションを選択する場合は、最初に地域向け電源クリップ付き電源を選択し、（左側の）[設定サマリー（Configuration Summary）] で選択したクリップをクリックして、必要な非 PoE イーサネットインジェクタを選択します。
CP-8832-3PC-NR-K9=	全世界向け Cisco 8832、DECT 無線なし、チャコールグレー、スベア。この SKU には電源オプションが付属していないため、新規設置ではなく、交換用ハードウェアのみに使用する必要があります。
CP-8832-3PCC-K9	北米向け Cisco 8832、チャコールグレー、オプションとして Cisco 8832 と同じギフトボックスに PoE コネクタまたは非 PoE コネクタを同梱できます。これは新規設置用です。
CP-8832-3PCC-K9=	北米向け Cisco 8832、チャコールグレー、スベア。この SKU には電源オプションが付属していないため、新規設置ではなく、交換用ハードウェアのみに使用する必要があります。

表 6. Cisco IP Phone 8832 シリーズ マルチプラットフォーム フォン ファームウェア アクセサリ SKU

製品番号	説明
CP-8832-ETH-WW=	世界のほとんどの主要な地域で使用可能な電源クリップオプションを備えた全世界向け Cisco 8832 非 PoE イーサネットインジェクタのスペア
CP-8832-ETH=	Cisco 8832 非 PoE イーサネットアクセサリのスペア、北米専用
CP-8832-MIC-WIRED=	全世界向け Cisco 8832 有線マイクキット
CP-8832-MIC-WLS=	全世界向け Cisco 8832 ワイヤレスマイクキット。8832 自体がワイヤレスマイクで使用される地域の DECT 周波数を決定します。
CP-8832-POE=	Cisco 8832 PoE (Power over Ethernet) コネクタのスペア
CP-8832-PWR	北米向け Cisco 8832 電源アダプタキット
CP-8832-PWR-WW	世界のほとんどの主要な地域で使用可能な電源クリップオプションを備えた全世界向け Cisco 8832 電源アダプタキット。

表 7. Cisco IP Phone 8800 シリーズ マルチプラットフォーム フォン ファームウェア貿易協定法 SKU

これらの SKU は、米国国防総省や米国政府などの、貿易協定法が適用されるお客様のみを対象に販売されます。その他のお客様からの注文は保留され、貿易協定法が適用されないお客様向けの SKU を再度注文するよう求められます。

製品番号	説明
CP-8811-3PCC-K9++=	MPP ファームウェア付属の Cisco 8811 (貿易協定法の顧客向け)
CP-8841-3PCC-K9++=	MPP ファームウェア付属の Cisco 8841 (貿易協定法の顧客向け)
CP-8851-3PCC-K9++=	MPP ファームウェア付属の Cisco 8851 (貿易協定法の顧客向け)
CP-8861-3PCC-K9++=	MPP ファームウェア付属の Cisco 8861 (貿易協定法の顧客向け)

保証に関する情報

Cisco IP Phone 8800 シリーズは、シスコの 1 年限定ハードウェア保証 (https://www.cisco.com/c/ja_ip/products/warranty-listing.html) の対象です。

または、ショートカット (<https://www.cisco.com/go/warranty>) を使用します。

シスコの環境維持への取り組み

シスコの**企業の社会的責任** (CSR) レポートの「環境の持続性」セクションでは、製品、ソリューション、運用・拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境持続性ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境の持続可能性に関する主要なトピック (CSR レポートの「環境の持続性」セクションに記載) への参照リンクを示します。

持続可能性に関するトピック	参考資料
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新のものであることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

Cisco Capital

目標の達成を支援する柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital は、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを導入できるよう支援します。総所有コスト (TCO) の削減、資金の節約、成長促進を支援します。100 カ国以上で利用できる Cisco Capital の柔軟な支払いソリューションにより、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、補完的なサードパーティ製機器を、お手軽で予測可能な支払い方法で取得できます。[詳細はこちら](#)

次のアクション

<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/ip-phone-8800-series-multiplatform-firmware/index.html>

または、ショートカット (<https://www.cisco.com/go/mpp8800>) を使用します。

© 2019 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2019 年 12 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先